

員の給与を、国家公務員給与水準を超える部分についての削減を要請されました。しかし、当初、国家公務員給与を超えるとみられていた、八百津町職員の給与については、今年度の新規職員の採用等による特殊事情により、国家公務員給与を下回ることが判明したこと等の理由により、否決されました。

予算

▼平成25年度八百津町一般会計補正予算(第1号)

歳入歳出予算の総額に各々4085万円を追加し、56億7585万円とするものです。

児童福祉総務費備品購入費、任意予防接種助成金、ため池診断耐震診断委託料、県営ため池等整備事業負担金、公共林道開設事業費などの追加をするものです。

主な財源は、県補助金2675万4千円、繰越金599万6千円、過疎対策債810万円となっています。

その他

▼財産の取得

第1分団細目班の消防ポンプ自動車を購入するため、関係条例等の規定により議会の議決を求めるものです。

○物品名 消防ポンプ自動車

○数量 1台
○方法 指名競争入札
○価格 1869万円
○相手方 (株)ウスイ消防代表 取締役 白井 潔

▼中濃地域農業共済事務組合規約の一部を改正する規約について

中濃地域農業共済事務組合の組合員定数の見直しと選任方法を改めるための規約の一部改正を行うため、関係条例等の規定により議会の議決を求めるものです。

陳情

陳情事件2件の結果は次のとおりです。

▼「保険で良い歯科医療の実現を求める意見書」の採択について

〔陳情者〕 岐阜県保険医協会

会長 西 仁

歯科代表 篠田公敬

〔付託委員会〕 総務民生委員会

〔結果〕 賛成者全員により採択

▼個人保証の原則廃止を求める意見書を政府等に提出することを求める件について

〔陳情者〕 岐阜県弁護士会

会長 伊藤公郎

〔付託委員会〕 建設文教委員会

〔結果〕 継続審査

議員提出議案

本会議最終日に議員から提出された議案は、次のとおりの結果となりました。

▼保険で良い歯科医療の実現を求める意見書の提出について

一般質問から

主な質問と答弁の要旨

河村憲良議員

Q1 就学前児童に対する教育施策について

認定こども園について

問 昨年の8月に子ども・子育て関連3法案が可決されました。これにより、平成27年からは、今まで都道府県に認可権があった保育事業のうち、小規模保育所などの多様な保育の認可は市町村が行うようになるようです。

特に小規模保育所は、必ずしも都市部における待機児童の解消だけではなく、郡部においても地域の子育て機能の保持という観点でも期待が持たれています。

八百津町においては、新規事業者の可能性は必ずしも高くはないと思いますが、来年度後半からは、届出受理・事業実施準備が始まることとされています。

〔提出議員〕 黒岩議員ほか3名
〔結果〕 全員賛成により可決
この意見書は、6月14日付けで衆・参両院議長、内閣総理大臣ら宛てに提出しました。
(意見書は最終頁掲載)

今後の取組についてお聞かせ願いたい。

答

(額 額健康福祉課長)
保育園や認定こども園への参入認可については、現状では、認可、認定は県が実施しております。

平成12年に保育所の設置主体制限が撤廃され、株式会社、学校法人など、社会福祉法人以外の者が認可保育所を設置することが可能となりました。この背景には、保育所の待機児童問題があり、保育の量的拡大は民営を中心に進められることとなり、より効率的な経営や利用者のニーズにあったサービスの供給が可能になるという理由で設置主体制限が撤廃されました。

小学校就学前の子どもを対象に幼児教育、保育、子育て支援を一体的に提供する施設としては、平成18年に認定こども園制度が創設されましたが、これは、既存の幼稚園や保育所が他の機能を追加することで認定を受け

〔6月〕

- 議会全員協議会
- 町土地開発公社理事会
- 町商工会通常総代会
- 26日○町消防法大会
- 27日※例月出納検査
- 28日○国土交通大臣外陳情

- 1日○八百津小学校運動会
- 2日○郡体育大会(白川町)
- 3日○議会運営委員会
- 県町村議協会臨時総会
- 6日○議会全員協議会
- 第2回議会定例会開会

- 9日○青少年を育てる会
- 10日○建設文教常任委員会
- 総務民生常任委員会
- 14日○議会全員協議会
- 第2回議会定例会閉会

- 18日○民生委員推薦会
- 郡消防操法大会出場隊 激励会(中盛班)

- 23日○郡消防操法大会(富加町)
- 25日※例月出納検査
- ※随時監査

- 26日○南伊勢町議会来庁 進協議会総会
- 中山間加茂北部事業推進協議会

- 28日○リニア中央新幹線期成同盟会

○町観光協会活性化委員会
※決算審査(水道事業会計)